

会員より ～ グリーンインフラに関する会員の取組を紹介します！ ～

■ グリーンインフラの力を引き出す「みどりの中間支援組織」

磯脇 桃子（NPO法人NPO birth事務局次長/協働・コーディネート部長）

NPO birthは、1997年に設立された「みどりの中間支援組織」です。公園など緑地を拠点とした「みどりのまちづくり」活動を実践し、持続可能な地域社会の実現を目指しています。

● 住みよいまちは「公園力」が違う ～エリア×パークマネジメント



第1回グリーンインフラ大賞受賞

○公園緑地は、まちの貴重なグリーンインフラです。気候変動やコミュニティの希薄化など多様な社会課題の解決のため、地域のステークホルダーとともに公園力を高めるマネジメントを行っています。

○都立18・市立54カ所の公園指定管理事業、自治体や民間企業との公園緑地の利活用促進、地域連携イベントやコミュニティガーデンの創出等を通して自然・人・まちが元気になるプロジェクトを進めています。

● 3つの専門チームの連携による相乗効果でまちづくりに貢献



【レンジャー・環境教育チーム】

公園緑地の安全管理・利用指導・自然環境教育・モニタリング調査

【協働コーディネートチーム】

産官学民の連携構築・イベント企画・協議会運営・ボランティア活動支援

【自然環境マネジメントチーム】

生物多様性向上に関わる事業、保全計画立案・希少生物の保護・増殖

詳細はこちらから ▶▶▶ [「NPO birthは公園づくりを協働\(市民協働、都民協働\)で行うNPO法人です。\(npo-birth.org\) \(https://www.npo-birth.org\)」](https://www.npo-birth.org/)

■ かわまちづくりによる賑わいある水辺空間の創出

熊木 雄一（国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐【技術部会】）

国土交通省水管理・国土保全局ではかわまちづくり支援制度による、かわとまちが連携した賑わいづくりの取組を進めています。

● かわまちづくりとは？



かわまちづくり支援制度のイメージ

○「かわ」の持つ地域特有の魅力を活かし「まち」と一体となってソフト・ハード支援を実施することで、水辺空間の魅力を向上させ、地域の活性化や賑わいづくりを推進する取組です。

○かわまちづくり支援制度では、市町村等がかわまちづくり計画を作成し、計画が登録されると、河川管理者が河川管理施設の整備などの支援を行い、市町村等が利活用にあずかる施設の整備などを行います。

詳細はこちらから ▶▶▶ [「かわまちづくりHP」 \(https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/\)](https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/)

● 令和3年度「かわまち大賞」が決定！



上段：かわまちてらす開上
下段：道頓堀川の水辺空間

○全国のかわまちづくりの取組の中から、他の模範となる先進的な取組を「かわまち大賞」として国土交通大臣が表彰しています。

○今年度は、東日本大震災からの復興で新たな地域の拠点となった「開上地区かわまちづくり」、官民連携で道頓堀の水辺と街並みを変えた「大阪市かわまちづくり」の2地区が大賞に決定しました。どちらも特色ある取組であり、今後ますますの発展が期待されます！

詳細はこちらから ▶▶▶ [「令和3年度「かわまち大賞」を決定しました」 \(https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo04_hh_000171.html\)](https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo04_hh_000171.html)

プラットフォームより

令和4年3月14日(月)～3月15日(火)
グリーンインフラ官民連携プラットフォーム第3回シンポジウムをWEB開催します

広範な主体の積極的な参画と連携によってグリーンインフラの社会実装を推進することを目的とする本プラットフォームは、設立(令和2年3月)から約2年が経過しました。

2年間に渡るこれまでの取組成果や今後の取組に向けたディスカッションを行うとともに、涌井史郎氏(東京都市大学環境学部特別教授)による基調講演、山井梨沙氏(株式会社スノーピーク代表取締役社長)による特別講演などを行います。また、第2回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」の表彰式もシンポジウムの中で実施します。



Zoom(要参加申込)及びYouTubeからご覧いただけます。皆様是非ご参加ください。

詳細はこちらから▶▶▶
「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム 第3回シンポジウムをWEB開催します」
(https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000264.html)

第2回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」を決定しました

以下の4件を国土交通大臣賞に選定しました。投票等にご協力いただき有難うございました。

- 防災・減災部門：大谷海岸の砂浜再生まちづくり事業
- 生活空間部門：「Green Bind」みどりが束ねる暮らしとまち(コンフォール松原・松原団地記念公園)
- 都市空間部門：OMIYA STREET PLANTS PROJECT
- 生態系保全部門：里山グリーンインフラネットワーク

詳細はこちらから▶▶▶ 「第2回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」を決定しました！」
(https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000263.html)

会員情報

会員数:1368人・団体 (2022年2月28日時点)

- 新たな一号会員
北海道 長万部町
- 新たな三号会員(民間企業、学術団体等)
株式会社現代ランドスケープ、オリジナル設計株式会社、株式会社エックス都市研究所

人物紹介

グリーンインフラに携わる方々を毎月紹介します

うちくら まゆみ
内倉 真裕美 出身:北海道 空知管内
ガーデンアイランド北海道理事長/
恵庭花のまちづくり推進会議会長

花の街づくりを進めるべく、地元恵庭ではいくつもの団体を立ち上げ、北海道のオープンガーデングループを20年前より組織するなどガーデン文化を実践してきました。今後はグリーンインフラを考慮した取り組みを広めていきたいと思っています。

TOPICS

みどりの図書館◆東京グリーンアーカイブス
【資料検索システム】が新しくなりました！ 皆様の資料探しがさらに快適、便利に！
一日比谷公園 緑と水の市民カレッジ3階
<https://green-archives.opac.jp/opac/Top>

公園・緑地・庭園・都市計画等の緑に関する資料を所蔵しています

図書
パンフレット
雑誌
錦絵
図面
写真
絵はがき

■緑と水の市民カレッジにもぜひお越しください
・東京都千代田区日比谷公園1-5 緑と水の市民カレッジ3F
・開館時間:9:00~17:00 ・休館日:日曜・祝日・年末年始
・資料複写:有料 ・デジタルデータ貸出:(要申請)
・レファレンスサービス
Tel:03-5532-1347 Mail:green-archives@tokyo-park.or.jp

随時会員募集!
(登録無料)

新規登録
はこちらから

団体でも個人でも登録可能です。
是非左記サイトからご登録をお願いします！

プラットフォーム専用サイトへ
<https://gi-platform.com/>